

# 1-3 情報の入手先を確認しましょう

## 災害が起きたときの無事を確認する方法

災害時には、電話や携帯電話、スマートフォン、インターネットがつながりにくくなります。つながらないときは、つぎの方法があります。

**【災害用 伝言ダイヤル「171」】** 災害が起きたときに、災害用の連絡方法があります。「声の伝言板」といいます。使い方を覚えておいてください。

**伝言を録音する方法**

171をおします → 被災した家の電話番号をおします → 伝言を入れます

171をおします → 被災にあった家の電話番号をおします → 伝言を聞きます

**伝言を聞く方法**

171をおします → 被災した家の電話番号をおします → 伝言を聞きます

**【災害用 伝言板(web171)】** 災害で被災にあった地域の人の無事をインターネットを利用して確認する方法です。  
<https://www.web171.jp>にアクセスしてください。インターネットで登録や確かめることができます。  
<https://www.web171.jp>にアクセスしてください。

## 防災情報の入手先

**防災情報 告知放送システム「戸別受信機」**

戸別受信機は、市役所等から発信される「防災行政無線」を各家庭で受信して放送を聞くためのものです。市では、防災情報をより確実に皆さんにお届けするため「戸別受信機」を設置(貸出)しています。

くわしくは、市のホームページを確認してください。  
<https://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000011153.html>

**東近江市 LINE 公式 アカウント**

東近江市では、防災や重要な情報を希望する人に東近江市LINE公式アカウントを通して提供しています。

このQRコードから登録できます。  
 災害が起きたときに情報を送ります。

**しらが(しらせる 滋賀 情報サービス)**

しらが

滋賀県では、防災やいろいろな情報を希望する人にメールやLINEで提供しています。

あらかじめユーザー登録すると携帯電話(スマートフォン)やパソコンに情報を送ります。

**緊急 メール ニュース**

・株式会社NTTドコモ ・KDDI株式会社  
 ・ソフトバンク株式会社 ・楽天モバイル株式会社

気象庁が提供する「緊急地震速報」、「特別警報」や東近江市が出すにげる命令や「災害・避難情報」を東近江市内にいる人の携帯電話(スマートフォン)に緊急ニュースメールで送ります。

**スマートフォンアプリをうまく使った情報入手**

スマートフォンアプリの中にはいろいろな災害についての情報を早くから知らせてくれるアプリがあります。

**NHK ニュース 防災**  
**Yahoo!防災速報**

自分にあったアプリを探してみてください。

**その他 災害からいのちを守るための情報**

インターネットでより詳しい情報がもらえます。

**気象庁**

**滋賀県土木防災情報システム**

**滋賀県防災ポータル**

# 1-4 地域で防災にとりくみましょう

## なにかあったときに近所で助け合えるようにしましょう

大きい災害が起きたときは、道路が通れなくなります。多く発生する火事やたくさんの救助願いや警察や消防が十分に対応できません。救助とは、危険な状態から助けることです。このようなとき、近くに住んでいる人同士が助け合う仕組みを作っておくことが被害を少なくすることに繋がります。いつもの生活や近所に住んでいる人たちが作るグループ活動に参加して知り合いになっておきましょう。

### 【自主防災組織の活動例】

**いつものとき**

- 防災知識・技術を一般に広める活動
- 支援が必要な人への応援する体制
- 防災練習の実施
- 防災用の材料や機械の整備
- 危ないところの確認

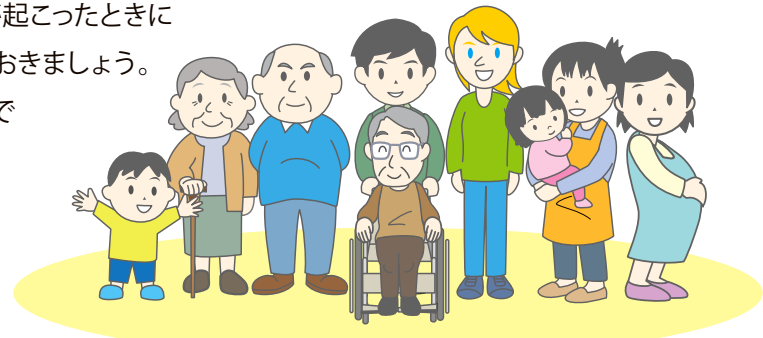
**災害が起きたとき**

- 災害情報・被害情報を集めることや知らせることの協力
- けが人を助け出すことやにげさせること
- 避難所(にげる場所)の開設と運営の協力
- あたたかい食べるものを作って配ることや水を配る作業を行う

## 助けが必要な人を助けましょう

地域には、年をとった人、障がいのある人、赤ちゃんや小さい子ども、外国人などにげる行動や災害にあった後の生活で配慮を必要とする「要配慮者」がいます。こうした方々は、他とはちがった助けを必要としています。災害が起きたときにどのような助けが必要なのか確認しておきましょう。

また、災害が起きたときには、けがなどであなたが要配慮者になることもあります。応援を受けやすい、助けやすい近所で作ってください。



## コラム 避難行動要支援者

要配慮者のうち一人でにげるのがむづかしい人を「避難行動要支援者」といいます。市では、避難行動要支援者の名前の一覧表を作ります。名前を教えてもよい人については、ふつうのときから自治会や民生委員・児童委員に情報を提供しています。この名前の一覧表は、災害が起きたときの無事の確認やにげさせることがすばやくできるよう、いつもの声かけや見守りをしながら防災練習などにうまく使ってもらうものです。

※避難行動要支援者への応援は、地域の人の善意の助け合いです。「名前の登録 = 救助支援」を約束するものではありません。また、応援者が応援のときに助けられなくても責任を持つことはありません。

あなたと家族を守るために

地震が起きたとき

台風や大雨が来たとき

わたしの家の防災計画

あなたと家族を守るために

地震が起きたとき

台風や大雨が来たとき

わたしの家の防災計画